

【レジメン】

day 1	③アバスチン ※5or10mg/kg *1次治療では5mg/kg、2次治療では5または10mg/kg
day 1	⑤CPT-11 180mg/m ²
day 1	⑥レボホリナート 200mg/m ²
day 1	⑦5-FU 400mg/m ²
day 1~3	⑧5-FU 2400mg/m ²
day 4~14	休薬 上記を2週毎に繰り返す。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投与内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド125mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。 ⑤開始60-90分前に内服。	
	<input type="checkbox"/> ② デキサート6mg+ アロキシバグ50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
day3 (/)	<input type="checkbox"/> ③ アバスチン() mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。 ※BVの投与速度は下記参照	90・60・30分
	<input type="checkbox"/> ④ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
	<input type="checkbox"/> ⑤ イリノテカン() mg+ 5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。	⑤,⑥同時に 120分
	<input type="checkbox"/> ⑥ レボホリナート() mg+ 5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。	
	<input type="checkbox"/> ⑦ 5-FU() mg+ 生食50mL	点滴	治療薬です。	⑤,⑥終了後 全開
	<input type="checkbox"/> ⑧ 5-FU() mg+ 生食1000mL	持続点滴	治療薬です。	⑦終了後 46時間
	<input type="checkbox"/> ⑨ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day2 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
day3 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後

※アバスチンの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

【化学療法施行前に処方する薬剤】

・イメンドセット 1セット

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：メトクロプラミド() A 静注およびデキサート() mg 静注 ※配合変化のため混合しない
上記効果が不十分な場合

オランザピンOD錠5mg 1錠内服(1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：メトクロプラミド1A静注

コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド(注射・錠剤)とH2ブロッカー(注射)またはPPI(注射)は原則併用禁忌です。